

いじめ防止宣言フォーラム

In 関根中学校ブロック

1月8日（金）、むつ市いじめ防止宣言フォーラムが、関根中学校ブロックにおいて開催され、小学校と中学校それぞれの代表者が、いじめ防止に向けた活動について発表しました。

関根小学校の取組

○年間のめあて

「みんな仲良く元気よくきまりを守る関根っ子」

○特にがんばること

- 1 いつでも立腰
- 2 正しい廊下歩行
- 3 優しい言葉づかい（あいさつ、君・さん付け、ふわふわ言葉）

○めあて達成のための取組

- 1 あいさつ運動
- 2 廊下歩行チェック

児童会行事では、縦割り班組織会、新入生を迎える会、七夕集会、豆まき集会、卒業生を送る会などを計画し、学年の枠をこえて楽しめる活動をしています。



関根中学校の取組

生徒会テーマ『挑戦 創造 smile』のもと、目標の反省の発表などを行う生徒会主催の生徒朝会、仲間への感謝の気持ちを送る『輝関樹（きせき）』の取組、全校生徒による『関中19エール』、あいさつ運動、学校生活をより良くするための願いを入れるHOPE BOXなどに取り組んでいます。

小中合同行事について

体育祭のデカパンリレー、いじめ防止標語づくり、いじめま宣言会議Ⅰ～Ⅱ、小中合同マラソン大会、文化祭等について紹介がありました。小学生と中学生の関わりの中で、憧れと思いやりの心が育っていると感じました。



次に中学生による演劇が発表されました。完成度の高い演劇で、お互いに思いやることやみんなで力を合わせて取り組むことの大切さが会場の方々にも伝わってきました。

演劇「^{わらし}学校童子」のあらすじ

解体業者に勤める主人公（てつ）が、母校である関根中学校旧校舎の解体に訪れ、学校童子たちに出会う。学校童子とは、生徒一人一人の後悔が生み出す精霊である。てつは自らの中学生時代を振り返り、気に入らないことがある度に人を傷付け、友だちが全くいなくなってしまったことに対する後悔を学校童子たちに話す。そして、学校童子たちそれぞれの後悔と夢を聞きながら、周囲の人間に対する「思いやり」や「感謝の心」の大切さに気付き、これからの自分について考えを改めていく。「夢は探してつかむもの。感謝の心を忘れずに動き出せ。」



そして、これまでの取組をもとに創り上げたものが、下の関根小・中学校「いじめま宣言」です。これからの実践が楽しみな内容となっています。

関根小・中学校「いじめま宣言」

- 『自分』がされて嫌な言動やいじめは絶対にしません。
- 『相手』に悪意を持ったり、傷つけるような言動は絶対にしません。
- 誰かの『心』を傷つけて苦しませるようなことは絶対にしません。
- 自分と相手の『家族』に迷惑をかけることは絶対にしません。

最後は、参加した児童生徒全員による「花は咲く」の合唱でした。仲間への思いやりと、いじめを絶対許さない強い意志が感じられる歌声でした。

